

千葉市住宅政策審議会からの第5次答申について

本市では、平成23年5月9日に、千葉市住宅政策審議会に対して「安全で安心して住み続けられる住まいづくりの推進について」諮問しました。これまでに4次にわたる答申を受け、千葉市住生活基本計画の見直しや千葉市高齢者居住安定確保計画の策定、これらを踏まえた事業を実施してきました。

このたび、同審議会が「千葉市高齢者居住安定確保計画改定の方向性について（第5次答申）」を取りまとめ、審議会会長から市長へ答申されますので、お知らせします。

1 日時

平成30年3月28日（水） 11:00から

2 場所

市役所3階 市長応接室

3 件名

千葉市高齢者居住安定確保計画改定の方向性について（第5次答申）

4 出席者

答申側：千葉市住宅政策審議会会長 はっとり みねき 服部 岑生（千葉大学名誉教授）

受理側：熊谷市長、服部都市局長 他

5 審議会委員名簿

別添のとおり

6 その他

写真撮影可能です。また、答申後に資料配布いたします。

【参考】これまでの答申について

第1次答申 (平成24年4月12日)	千葉市住生活基本計画の見直しの方向性について
第2次答申 (平成24年12月12日)	高齢者の居住の安定確保に関する基本方針について
第3次答申 (平成26年3月26日)	空き家（既存の住宅資源）を活用した、多世代共生型の地域社会構築に向けた取り組みの方向性について
第4次答申 (平成28年3月23日)	人口流入と定住の促進に向けたこれからの住宅政策のあり方について